



今年は..桜を愛でることが出来るでしょうか？

いつもありがとうございます。皆さまいかがお過ごしでしょうか、お変わりありませんか？

あっという間に啓蟄も過ぎて、3月も中盤に差し掛かり、朝と日中では寒暖の差が激しい日もあり、スギやヒノキといった花粉症も相まって、体調が優れない方もおられるのではないのでしょうか？

関西では首都圏よりも早く、2月末で緊急事態宣言は解除されましたが、大阪府の新型コロナウイルスの感染者数の状況は「少し増加傾向」の状態、ややもすれば「リバウンド」に転じるという報道もされています。一方、ワクチン接種については、前月19日には豊中市でも医療従事者の先行接種が始まり、今後は、医療関係者、高齢者、基礎疾患がある人と、順次優先接種が始まる・・・という予定ですが、日々の報道を観ていても判らないことだらけと感じているのは、わたしだけでしょうか？

未だ未だ不安な日々が続きますが、季節は変わらず流れ、今年は大阪でも観測史上最も早い桜の開花宣言があり、春の訪れと共に小・中・高等学校それぞれで卒業式が執り行われました。

卒業生の皆さま、そして保護者の皆さま『ご卒業おめでとうございます。』

マイ児童デイサービス、マイ児童デイサービスはっとりからも卒業生を送り出します。毎年のことですが、嬉しいような、寂しいような複雑な気持ちが入り混じる中、笑顔で送り出したいと思っています。

3月は「別れの季節」、4月には「出逢いの季節」がやってきます。これからも色々な節目と一緒に体験し、「帰ってこられる場所」でありたいと願っています。今月もよろしく願いいたします。

2月の活動(すでに3月で終了しているものも含みます)

- ① マイ児童デイサービスそね・はっとりでの活動 2月ダイジェスト
- ② 就労プログラム 調理体験をしました(2/13)
- ③ ハニー・ビー ジョブの社会貢献
- ④ マイ児童デイサービスの面談、有り難うございました(3/1~)

今後の予定やお知らせ

- ① 第9期 マイ児童デイサービスはっとり就労プログラム開催します(4/10)
- ② 恒例 辻由起子先生の講演会・交流会が決まりました(5/20)
- ③ ふれあい緑地フェスティバル2021に出店します(5/3)

あとがき 活動を振りかえる機会をいただきました

活動報告① マイ児童デイサービスそね・はっとりでの活動 2月ダイジェスト



今年の節分、1897年(明治30年)以来124年ぶりに、例年より1日早い2月2日になりました。そもそも節分とは、「季節を分ける」という意味の雑節のひとつで、各季節の始まりである立春・立夏・立秋・立冬のそれぞれの前日を指すものでした。そのうちの立春の前日だけが残り、今の節分の日になっているようです。

そねの節分の行事は、冒頭こうした節分のうんちくを説明し後に、今年も恒例の「赤鬼さん」が登場しました。「赤鬼さん」を初めてみるそねっ子たちは、「こ、怖〜!」という表情でしたが、その赤鬼さんがとても気になるようで、怖い物見たさで指導員にしがみつきながらも振り返り見ていました。

豆に変わる新聞紙を丸めたボールを手に、勇気を出して「鬼は外！福は内！」と赤鬼さん目掛けてボールを投げつけました。そねっ子パワーに赤鬼さんも降参して…そねのお部屋をそそくさと退散しました。

コロナ禍の今ですが、季節感を感じられる活動を今後も続けていきたいと思っています。

はっとりでは毎年この季節に「思い出のアルバム制作」をしています。メンバーみんなにとって、「この1年を振り返る、いい機会」だと思っています。指導員が1年間と撮りためた画像などを見て、その中から各自それぞれが「自分で選んだもの」をハサミで切って貼り付けします。構成を考えて季節ごとにレイアウトをするメンバーもいれば、思ったままに張り付けるメンバーもいて、各自それぞれです。



はつとりを卒業するメンバーも、またそねからはつとりに来たメンバーもいます。それぞれマイ児童デイサービスが開所した当時のメンバーは、12年目で卒業していきます。もちろんメンバーの集立ちは、嬉しいのですが、寂しい思いもこみ上げてきます。これから、それぞれが日中の活動先で、はつとりで培ったものを最大限に活かして頑張りたいと思います。

【お問い合わせ マイ児童デイサービス 電話：06-6152-8991 FAX：06-6152-8992
マイ児童デイサービスはっとり 電話：06-6868-9371 FAX：06-6868-9372】

活動報告② 就労プログラム 調理体験をしました (2/13)



第8期の就労プログラムも残り、後1回となりました。今年度の就労プログラムは、コロナ禍の中で「中止」にすることが多く、わたしたち指導員も「多くの制限」がある中で対応してきました。

「自分で昼ご飯が作れるように」ということで、毎年行っている今回の調理体験プログラムもかなり内容を縮小し、何とか開催することが出来ました。手洗い、手指消毒、3密を避けるはもとより、調理をするところにも神経を使いました。

結局、今回もみんなの大好きな「粉もん」となりましたが、それぞれのグループでデザートにも工夫を凝らし、イチゴをおいしそうに頬張る姿は、めっちゃめっちゃいい笑顔で「本当に、イチゴが好きなんだなあ〜。」と思いました。今回は、残念ながらスーパーライフへのお買い物体験は出来ませんでした。みんなと協力して「作って食べた。」という思い出は残ると思います。勿論、わたしたちの中でも今年の就労メンバーと今回の「たこ焼き」の味が格別だったことは、思い出として残っていくことでしょう。おうちでも、誰かの為に作ってみてくださいね。

【お問い合わせ マイ児童デイサービスはっとり 電話：06-6868-9371 FAX：06-6868-9372】

活動報告③ ハニー・ビー ショブの社会貢献

先月は、ハニー・ビー ショブの焼いものお話をしました。今回は、ハニー・ビー ショブの社会貢献についてのお話をします。

どんなことをしているのだろう…とお思いですね。ここ数年はさんあいイベントで、「フードドライブ」(ご家庭では、余った食品を必要な子ども食堂などにお譲りすること)をしています。この度はご家庭で不要になった(読まなくなった)本を、一般社団法人ユニオンボックスの就労継続支援A型事業所「ほんのきもち」様にご寄付させていただきました。ハニー・ビー ショブでは、ご寄付いただいた「皆さまからのご厚意」をお届けしただけなのに、この度「ほんのきもち」様から感謝状を頂戴し、恐縮しながら拝受いたしました。改めて皆さま有り難うございました。



古本の回収場所は、豊中市本町にあるハニー・ビー ショブです。事前にお電話または店頭でお声かけをいただきましたら、お宅に取りに伺うこともできますので、是非ご相談ください。ある意味、リサイクル、エコに関わっていると実感することが出来て、ハニー・ビー ショブB型の利用者さんも喜んでいきます。

今後も障がいのある方々が働く場においても小さな社会貢献、人の役に立つお仕事を目指していきます。

【お問い合わせ ハニー・ビー ショブB型 電話 06-6398-9500 FAX 06-6398-9535】

活動報告④ マイ児童デイサービスの面談、有り難うございました（3/1～）

マイ児童デイサービスでは、必ず年に2度の放課後等デイサービスの個別面談を実施しています。

保護者の皆さまには、ご多忙にも関わらず各事業所にお越しいただき、前期の評価と次期の支援計画のご説明をさせていただいています。指導員にとっても、保護者の皆さまからお子さまのご家庭や学校でのご様子をお聞かせいただける貴重な時間になっています。

また帳票には書かれていないデイでのご様子をお伝えできる機会を頂戴しました。年に数回は、「保護者交流会」なども開催していますが、個別でお話ができる面談はとても大切なことと思っています。

そねは基本的には、小学生中心となっていますので、中学生になる4月からは、はっとりに通うそねっ子もいます。また、はっとりでは、中高生が中心です。卒業して次のステージへと羽ばたいていくメンバーの成長を、喜びながらも寂しいと思うのもこの3月に行う後期の面談となります。今回は、特にコロナ禍での面談にもかかわらず、多くの保護者の方とお話をさせていただき本当に有り難うございました。

【お問い合わせ マイ児童デイサービス 電話：06-6152-8991 FAX：06-6152-8992

マイ児童デイサービスはっとり 電話：06-6868-9371 FAX：06-6868-9372】

お知らせ① 第9期 マイ児童デイサービスはっとり就労プログラム開催します（4/10）



皆さま、ご存知の通りハニー・ビーでは、「将来、地域で生きる、社会参加」をめざして事業を展開しています。マイ児童デイサービスはっとりでも、今年で第9期を迎える土曜日特別「就労プログラム」を4月10日から開催します。

ここ数年で、豊中市内にも沢山の放課後等デイサービス事業所が出来ていますが、多くの事業所がある中でもわたしたちは、変わった放課後等デイサービスの提供を自負しており、「将来の自立(自律)をめざして」に特化した、他では経験できない「変わった体験値を増やすプログラム」をしています。

令和3年4月から開催する第9期就労プログラムに参加する新たなメンバーを募集しました。新しいメンバーも加わりどんな展開をしていくのか、わたしたち指導員も楽しみです。

今年度の第8期就労プログラムは、コロナ禍の中で様々なプログラムを修正しながら、3月12日最終日を迎えることができました。右の画像は、第8期最終日に修了証書の授与をしている時の様子です。指導員としては、嬉しさと寂しさの入り混じった複雑な気持ちですが、「彼ら彼女らの晴れの日」となりました。これからも「彼らの無限大の可能性」を信じて関わらせていただけたら幸いです。



「人のために働く」、誰も働くことで成長すると思っています。彼らには彼らの働き方、意義もあると思うのです。どうぞ、色々な体験を積み重ねるところから、ご一緒に関わってみてください。目標を持って関わることで大きく変わります。

前回もご案内しましたが、そね・はっとり両事業所とも、令和3年度4月からのご利用者様に向けての見学会を随時受付しております。将来を見据えての療育が出来る先を、どうぞ一緒に考えてまいりましょう。お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ マイ児童デイサービス 電話：06-6152-8991 FAX：06-6152-8992

マイ児童デイサービスはっとり 電話：06-6868-9371 FAX：06-6868-9372】

お知らせ② 恒例 辻由起子先生の講演会・交流会が決まりました（5/20）

令和3年度の講演会・保護者交流会も恒例になっている、辻由起子先生の講演会でスタートします。昨年は、緊急事態宣言発令中であったこともあり、感染拡大予防を最優先し残念ながら講演会を中止させていただきましたが、今回は3密を避け感染対策を講じて会場を十分な広さがある中央公民館の集会室にして、皆さまのご参加をお待ちしております。

今回の演題は、「コロナ禍で起きていること～気軽な助け合いのススメ～」です。初めて経験した今回の新型コロナウイルスのパンデミックから、わたしたちは多くのことを学びました。「SNSで繋がれること」

もあれば、「人は人の温かさを求めるもの」など・・・。

今後、医療従事者、高齢者とワクチン接種が始まります。収束の兆しを中々見い出せないコロナ禍で、わたしたちも「どう、生きるか。」を改めて考えていければと思っています。先生のお話をお聞かせいただいた後の保護者交流会にも辻先生にご参加いただき、交流を図りたいと思います。

皆さま、お忙しいとは存じますがどうぞ奮ってご参加ください。お待ちしております。

【お問い合わせ ハニー・ビー ショブB型 電話:06-6398-9500 FAX:06-6398-9535
マイ児童デイサービス 電話:06-6152-8991 FAX:06-6152-8992
マイ児童デイサービスはっとり 電話:06-6868-9371 FAX:06-6868-9372】

お知らせ③ ふれあい緑地フェスティバル2021に出店します(5/3)

毎年開催されている「ふれあい緑地フェスティバル」は、昨年はコロナ禍で止む無く「中止」となりましたが、今年の「ふれあい緑地フェスティバル2021」は例年同様5月3日にふれあい緑地で開催されることとなりました。(3月15日現在)

こちらには、ハニー・ビー ショブB型を中心にハニー・ビーのスタッフ、理事の有志が集い、「市民の皆さまと一緒に楽しもう!!」の趣旨に基づき、春の日の1日を皆さんと共に楽しく過ごそうと考えています。心を込めて作った焼きそばをご提供します。是非、お立ち寄りください。

おにぎりやパン、りんごジュース、りんごジャムもあります。また、ちびっ子たちに大人気の「さかなつり」を、どうやったら密を避けて出店出来るかを思案中です。多肉植物、観葉植物、障害者さんたちが作った雑貨などもあります。

5月3日は晴れの得意日。晴天の下、文字通りのふれあいが出来ますよう・・・。

【お問い合わせ ハニー・ビー ショブB型 電話:06-6398-9500 FAX:06-6398-9535】



あとかき 活動を振り返る機会をいただきました

いつも最後までご拝読いただきありがとうございます。

今年に入って、泉丘地域のコミュニティーペーパー「とよなかの星たち」を発行されている西井様から、お声かけをいただき、「八木さんの活動の記事にしたい。」とのお申し出をいただきました。

今までも「とよなかの星たち」の読者であるわたしにとっては、「光栄なこと」ではあるのですが、「荷が重いな。」と思ったことも事実です。果たして、上手く書けるだろうかとの不安でしかなかったのですが、編集者様に「好きに書いていい。」とおっしゃっていただいたことと、編集者様の大きなご尽力もいただいた結果、何とか20号という記念すべき号を飾らせていただきました。

今まで当たり前にしてきたことや助けていただいたことで、ここまで来られたんだと自分自身が感動しています。改めて、繋がってくださっている方々に感謝です。有り難うございます。(これからも続いていくので、「ございました」ではありません。)

もし、手にしていただく機会があれば、是非ご拝読いただければ幸いです。振り返る中で、「人との繋がり」の大切さを再確認出来たこと、変わった活動も少しずつ周知されてきたことを感じています。

令和3年度も皆さんを巻き込んで、楽しく進めていきたいと思っています。

【八木 みどり 記】

